

発行：安全な生活を願う市民の集い (Tel/Fax : 042-725-2545)

拝啓 櫻井よじこさん！

このたび、あなたの美しいお写真がパッと目に飛び込む大型の意見広告が、全国各新聞紙上に登場しましたね。読売新聞(2011/10/20)・朝日新聞(10/21)・日経新聞(10/22)・・・等々。タイトルには「選ぶべき道は脱原発ではありません」とあります。「ええッー!」「何これッー?」と絶句した私です。

広告主は、「公益財団法人・国家基本問題研究所／理事長 櫻井よしこ／副理事長 田久保忠衛／役員 18名(氏名略)」となっています。その文言には、「いま日本がなすべきは、事故を招いた構造的な原因を徹底的に究明し、より安全性を向上させた上で原発を維持すること」「国際社会において原子力関連の技術革新・高度な管理システムを牽引していくことこそ日本の国益になります」などがあります。

櫻井さん！この期に及んで、まだこんな時代遅れな発言ですか！EU諸国は、ドイツに牽引されて、どんどん脱原発で新しいビジネスを展開し始めましたよね。国際社会は、原発事故に苦しむ日本を教訓として、機敏に国策をシフトしているのです。櫻井さん、あなたの研究所は世界の波に乗り遅れていますよ。あなたは、国益にならないばかりか日本を絶滅に追い遣る危険があります。

そもそも、「公益財団法人」って何ですか。辞書には「学術、技芸、慈善その他の公益に関する事業で、不特定多数の者の利益増進に寄与するものであり、国はこれを税制で優遇する」とあります。櫻井さん！原発はあまりにも危険です。「原発を廃止する道」こそが「公益・国益に寄与する道」なのではありませんか？放射能に苦悩する私達不特定多数の市民の声を聞いて！福島をもっとよく見て！そのために、国家基本問題研究所御一同が福島原発敷地内に移住されることを、私達は提案します。M子より

櫻井さんに「意見」(抗議)を送りましょう。国家基本問題研究所 (Fax : 03 - 3222 - 7821) まづ、どうぞ。

《脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名》

2012. 2. 28 まで続けられます。一人でも多くの方に広めましょう。

- ・呼びかけ団体：「さようなら原発」100万署名 市民の会 (Tel:03-5289-8224) (署名用紙は↓こちら)
- ・呼びかけ人：内橋克人・大江健三郎・落合恵子・鎌田慧・坂本龍一・呼びかけ団体・ホームページ
澤地久枝・瀬戸内寂聴・辻井喬・鶴見俊輔 <http://sayonara-nukes.org/>

《ツイッター有志による脱原発デモ》 11月5日(土) 13:30~/@渋谷<宮下公園北側>集合

Twitter で集まった個人有志による脱原発デモです。原発を止めたい人は誰でも参加できます。プラカードや太鼓などは各自でご持参下さい。デモの後、情報交換の時を持ちます。

【<http://twitnonukes.blogspot.com/> 及び、@TwitNoNukes】より

映画のご案内

「アンダー・コントロール」

(ドキュメンタリー)
ドイツ映画・98分

ドイツでは、チェルノブイリ原発事故後、2022年を目途に国内32基の原発を全て廃棄することを決定。既に15基を解体しました。フォルカー・デッサル監督は、原発関連施設を臨場感あふれる映像で紹介。廃炉・解体作業の様子や地下600メートルの廃棄物貯蔵庫の姿、分厚いコンクリートの原子炉建屋を機械で崩していく様子、防護服で身を包んだ作業員の手作業の様子等を3年がかりで撮影し、今年2月に公開しました。原発とは何か？今、私達にとって必見の映画です。

11月12日(土)より
「シアター・イメージフォーラム」(東京・渋谷)にて上映
＝TEL: 03 - 5766 - 0114＝
(連日 11:15～、13:45～、
16:15～、18:45～)

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。